

# 体験の風をおこそう



## 自然体験活動から 子どもの生きる力を



### 平成25年度 教員免許状 更新講習

**日程・会場** 平成25年8月14日(水)～16日(金) 2泊3日/国立沖縄青少年交流の家(渡嘉敷島)

**募集定員** 主に小学校教諭(平成25年度末及び平成26年度末が修了期限の方) 50名  
講習内容は主に小学校を対象としますが、中学校及び高等学校教諭も受講可能です

**募集期間** 平成25年5月2日(木)～5月16日(木) 電話にて仮受付後、受講申込書郵送が必要です。申込み先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。  
9:00より受付開始

**受講費用** 26,000円 (受講料 18,000円往復船舶代含む その他 8,000円教材費・食費・シーツ洗濯代等)

**内 容** 選択科目「教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項」 18時間

	8月14日(水)	8月15日(木)	8月16日(金)
午前	フェリーにて渡嘉敷島へ	講義「体験学習の指導法②」2.0 体験活動の安全確保と安全指導	実習「体験学習の指導法④」2.0 体験活動とフィードバック
午後	講義「学校教育の現状と課題」2.0 講義「体験活動の意義と 学習指導要領」2.0	実習「体験学習の指導法③」7.0 マリン活動・野外炊事	「履修認定試験」1.0 フェリーにて那覇へ 解散
夜間	実習「体験学習の指導法①」2.0 レクリエーションの基本と実技		



詳細はHPで



沖縄青少年交流の家

TEL 098-987-2306

<http://okinawa.niye.go.jp>

平成25年度「教員免許状更新講習」～ 自然体験活動から子どもの生きる力を～

開 催 要 項

- 1 趣 旨 自然体験活動の意義を理解し、活動に伴う安全管理の意識を高めるとともに学校における体験活動の指導法の工夫改善に資するなど、教員の資質向上を図る。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
- 3 期 日 平成25年8月14日(水)～8月16日(金) 2泊3日  
※荒天等の場合による予備日 8月23日(金)～8月25日(日)
- 4 場 所 国立沖縄青少年交流の家
- 5 対象・定員 主に小学校教諭（平成25年度末及び平成26年度末が修了期限の方）  
50人  
（講習内容は主に小学校を対象としますが、中学及び高等学校教諭も受講可能です）
- 6 受講費用 26,000円（渡嘉敷島で徴収します）  
受講料 18,000円 往復船舶代含む  
その他 8,000円 教材費、保険料、食事代、シーツ洗濯料含む 宿泊料無料
- 7 内 容 「教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項」 18時間

領 域	内容と形態	時間	講 師
教育の課題に関する理解	「学校教育の現状と課題」【講義】 現在の教育におけるさまざまな課題に対応するために、教師に求められているものは何かを学ぶ。	2	沖縄県教育庁生涯学習振興課生涯学習推進センター 社会教育主事 與 儀 毅
体験活動に関する理解	「体験活動の意義と学習指導要領」【講義】 体験活動の教育的意義、指導者への役割と資質を理解するとともに学習指導要領との関連を理解する。	2	名城大学 人間健康科学部 スポーツ健康学科 准教授 平野 貴也
体験活動に関する技能の習得	「体験学習の指導法①」【実習】 レクリエーションの基本と実技 子ども同士、教師と子どもの関係を円滑にするためのレクリエーション等の体験活動プログラムについてその意義と指導方法を学ぶ。	2	〈 調 整 中 〉
	「体験学習の指導法②」【講義】 体験活動の安全確保と安全指導 体験活動の実施にあたり、感動的で安全安心な活動にするための安全管理や指導方法等について学ぶ。	2	
	「体験学習の指導法③」【実習】 マリン活動・炊飯活動 渡嘉敷島の自然を活かしたマリン活動や野外炊事について安全管理及び安全指導の実践を行い、安全管理体制や安全指導、子ども同士の関係を深めるための指導法を学ぶ。	7	
	「体験学習の指導法④」【実習】 体験活動とフィードバック 体験活動における達成感や学んだ価値を整理する指導方法や評価等について学ぶ。	2	
	履修認定試験	1	

## 8 研修日程

	9:00	10:00	11:30	12:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00
一 日 目	那覇市泊港 とまりん集合		フェリー とかしき	開 講 式	昼 食	講義 「学校教育の現状と 課題」	講義「体験活動の 意義と学習指導要 領」	夕 食 等	実習「体験活動 の指導法①」レク リエーションの基 本と実技
二 日 目	9:00		11:00			16:00		19:00	
	朝 食	講義「体験活動の指導法 ②」体験活動の安全確保 と安全指導		実習「体験活動の指導法③」 ～マリン活動～(12:00～13:00 昼食)			～野外炊飯～		
三 日 目	9:00	9:30	11:30		13:00	14:00	16:00	17:10	
	朝 食	実習「体験活動の指導法④」 体験活動とフィードバック		昼 食	履 修 認 定 試 験	閉 講 式	フェリーとかしき		

※講師及び日程については、都合により変更になる場合があります。

## 9 受講申込みから参加確定までの流れ

(1) 受付期間 平成25年5月2日(木)午前9時から平成25年5月16日(木)午後5時まで。  
但し、申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

- a) 電話にて仮申込みを行ってください。(先着順50人)
- b) 合わせて受講申込書をダウンロードし、必要事項を記入押印の上、下記の書類を当青少年の家宛に5月20日(月)必着で郵送してください。  
※ 封筒には「教員免許状更新講習申込み」と朱書き願います。
  - ・受講申込書(ホームページよりダウンロード)
  - ・受講対象者であることの証明(上記申込書下欄使用可、様式自由)
  - ・自宅住所を記入し、80円分の切手を貼った返信用封筒(長形3号封筒)
 ※参加決定通知書送付の為。

## 10 申込みに際しての留意事項

- (1) 受講者が規定数に満たない場合は再募集又は中止となる場合があります。
- (2) 受講の手続き方法や受講対象の判断等は、文部科学省ホームページのフローチャート等でご確認ください。
- (3) 全日程の宿泊受講といたします。講習時間以外の当施設における標準日課については、ホームページ等で十分ご理解の上ご参加ください。

## 11 その他

- (1) 最終日の認定試験(筆記試験)で基準を満たした方には、平成25年度末及び平成26年度末教員免許状更新に限り有効となる「履修証明書」を発行します。(30時間の必要単位のうち、選択18時間分)
- (2) 講座実施に関わるアンケート等の調査にご協力いただきます。
- (3) 事業開催中の画像(写真・動画)・感想文・制作物は当機構や本所の事業に関する報告書、広報及びホームページなどに利用させて頂くことをご了承ください。
- (4) 住所・電話番号等の個人情報は、当事業に係る業務に利用するものです。それ以外の目的で使用及び提供することはありません。
- (5) 受講に必要な用具等詳細なお知らせは、受講決定者に後日連絡いたします。

【申込・問合せ先】国立沖縄青少年交流の家  
〒901-3595 沖縄県渡嘉敷村字渡嘉敷2760番地  
TEL 098-987-2306 FAX 098-987-2318  
E-mail [okinawa@niye.go.jp](mailto:okinawa@niye.go.jp) 担当：島袋 勝範

沖縄青少年交流の家 検索

